

# 共焦点レーザースキャン顕微鏡

カールツァイス株式会社製

設置場所： バイオナノテクノロジーセンター（片柳研究所棟 6階）



厚みを持つ試料中の特定の面に焦点を合わせ、この焦点と共役な位置にあるピンホールを通過してくる光を捕らえることによって、それぞれの深度での蛍光像を観察する顕微鏡です。高感度なバイオチップやバイオセンサーの開発、生きたままでの細胞などの断層像の観察ができる装置です。様々な測定を対象とした高感度な分析システムの開発、生体の微細構造の詳細な解析に関する情報を得ることが可能です。

## 装置の特長

- 高感度ですぐれた柔軟性（反射、蛍光用に4チャンネル、加えて透過光用に1チャンネル）
- 高い解像度
- チャンネルごとに1基ずつ備えた12ビットA/Dコンバーターでデータ取り込みを最適化、解析結果のすぐれた再現性